

平成 30 年度 第 5 回清水基金国内研修プログラム

	時間	内容	担当
7月5日	13:00～ 17:30(予定)	【施設見学】 社会福祉法人太陽会 社会福祉法人麦の芽福祉会	法人担当者
7月6日	～ 9:00	開場・受付	
	9:00～12:00	【講義】 1. 「障害福祉の動向と今後の方向性」 ・鹿児島県の障害福祉の現状と当事者活動 -家族支援を通して- ・障害者の権利擁護と意思決定支援	大塚 晃(9) 十島 真理(19) 岡田 裕樹(28)
	12:00～13:00	～ 昼 食 ～	
	13:00～14:00	2. 「自閉症の理解と支援 —TEACCHに学ぶ—」	藤村 出(15)
	14:00～15:00	3. 「事業所の運営について—新たな事業に取り組む視点—」	星名 究(9)
	15:00～15:15	～ 休 憩 ～	
	15:15～16:15	4. 「地域における一貫した支援体制の構築 —本人を中心とした多職種連携による支援について—」	藤間 英之(9)
	16:15～17:30	【座談会】 実践現場への期待、及び本日のまとめと質問など	大塚・藤間 藤村・星名
7月7日	9:00～11:45	【演習】 1. 事例研究(165分) ・事例説明 ・グループ討議およびプラン作成 ・グループ発表 ・講評	スーパーバイザー 大塚 晃(9) 藤間 英之(9) 星名 究(9) 藤村 出(15)
	11:45～12:45	～ 昼 食 ～	
	12:45～13:00	海外研修の紹介	※( )内は海外研修参加の回
	13:00～15:30	2. 個別支援計画の作成(150分) ・演習手順説明 ・事例(事前課題)の選定、グループ討議 および個別支援計画作成 ・グループ発表 ・講評	
		【総括】 ・まとめと質問など	

## 【講師紹介】

- 大塚 晃 上智大学総合人間科学部 教授  
経歴 第9回海外研修生。  
国立コロニー指導員を経て、厚生労働省に入省、障害者自立支援法などの策定に関わる。平成20年より上智大学教授。
- 十島 真理 社会福祉法人吾子の里 きずな学園 施設長  
経歴 第19回海外研修生。  
鹿児島県手をつなぐ育成会理事、鹿児島県障害者施策推進協議会委員、九州地区ジェントルネスセンター長等を務める。元日本知的障害者福祉協会国際委員会委員。
- 岡田 裕樹 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 研究員  
経歴 第28回海外研修生。  
障害者施設の生活支援員、相談支援事業所の相談支援専門員を経て、のぞみの園研究員として勤務。
- 藤村 出 特定非営利活動法人 SUN 理事長  
経歴 第15回海外研修生。  
ノースカロライナ大学 TEACCH 部にてインターン。帰国後知的障害者施設施設長、長野県障害者福祉センター所長などを経て、特定非営利活動法人を設立。
- 星名 究 社会福祉法人十日町福祉会(元日本知的障害者福祉協会人材育成・研修委員長)  
経歴 第9回海外研修生。  
社会福祉法人十日町福祉会。新潟県第三者評価推進委員、日本知的障害者福祉協会人材育成・研修委員会委員長も務める。
- 藤間 英之 特定非営利活動法人秋川流域生活支援ネットワーク 理事長  
経歴 第9回海外研修生。  
知的障害者施設副施設長を経て、平成15年に特定非営利活動法人を設立。あきる野市を中心に障害者・高齢者の支援活動を展開。